

定例記者会見資料



公立大学法人
島根県立大学

○日 時	平成25年7月10日(水) 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	本田雄一 理事長・学長
○会見項目	<p>【3キャンパス共通】 ・海外研修の実施について……………[資料1]</p> <p>【浜田キャンパス・松江キャンパス】 ・内閣府青年海外派遣事業派遣者の決定について……………[資料2]</p> <p>【浜田キャンパス】 ・アメリカ留学壮行会の開催について……………[資料3]</p> <p>・島根県立大学「就喝合宿」の実施について……………[資料4]</p> <p>・蔚山大学校日本語・日本文化研修の成果発表について……………[資料5]</p> <p>【松江キャンパス】 ・小泉八雲入門公開授業「木原浩勝が語る 知られざるジブリの世界」……………[資料6]</p>
○資料提供項目	<p>【出雲キャンパス】 ・平成25年度島根県がんピアサポーター養成研修 受講者募集について ……[資料7]</p> <p>・平成25年度島根県がん相談員等地区研修会(東部研修会)の開催について…[資料8]</p> <p>・平成25年度健康教育講演Ⅲについて ………………[資料9]</p>
○行事予定	<p>【オープンキャンパス】 ・浜田キャンパス……………8月3日(土)11:00～15:30(今年度第1回目)</p> <p>・出雲キャンパス……………8月3日(土)13:00～16:30(専攻科対象)</p> <p>・松江キャンパス……………7月21日(日)10:00～15:30</p>

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 総務課 TEL 0855-24-2200
出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525



※次回の定例記者会見は 平成25年8月9日(金) 13:30から開催します。

マスコットキャラクター「オロリン」です。

海外研修の実施について

1 目的

外国語運用能力の向上を図るとともに、研修国の社会・文化・歴史等を理解することにより学生の国際感覚を涵養し、国際人としての自己認識を深化させることを目的として実施するもので、本学カリキュラムの中で重要な科目のひとつです。

2 概要

今年度も、8月の夏季休業期間を中心に、アメリカ、中国、韓国、ロシアの4か国で実施し、語学学習、社会・文化学習、地域市民との交流などに参加します。

(ハワイは春季休業期間中に実施予定)

キャンパス	研修先	所在地	期間	参加人数		経費 ※ハワイ大学以外はH24実績	奨学金
				H25 (予定)	H24		
浜田	モントレイ国際大学	米国・カリフォルニア州	8/4~9/2	22	38	52万円	10万円
	ハワイ大学	米国・ハワイ州	2014年2月下旬~3月下旬	15	—	(47万程度の予定)	9万円
	北京外国語大学	中国・北京市	8/3~8/31	7	26	17万円	3万円
	蔚山大学校	韓国・ウルサン (蔚山) 広域市	8/4~8/28	24	22	15万円	3万円
	ロシア海洋国立大学	ロシア・ウラジオストク	8/1~9/1	2	4	20万円	4万円
出雲	シアトル大学	米国・ワシントン州	8/20~8/31	13	19	39万円	7万円
	ウェチーバレーカレッジ	米国・ワシントン州					
	啓明大学校	韓国ソウル(大邱) 広域市	8/20~8/25	12	—	10万円	3万円
	大邱韓医大学校	韓国ソウル(大邱) 広域市					
松江	セントラルワシントン大学	米国・ワシントン州	8/6~8/20	28 ※1	25	35万円	7万円
	中国、韓国	中国・北京市 韓国・ソウル特別市	—	0 ※2	19	13万円	3万円
合計					153		

※1 本学からの参加人数は28名。島根大学との国際交流連携により、島根大学から1名の参加あり。

※2 松江キャンパスの中国・韓国研修は、隔年開催のため、今年度は実施なし。

3 その他

◇平成 22 年度から、より多くの学生が参加できるよう、研修に参加する学生全員に研修費用の一部を助成する制度を始めました。

◇今年度から、浜田キャンパスの研修先にハワイ大学が、出雲キャンパスの研修先に啓明大学校・大邱韓医大学校が追加になりました。

平成 25 年 7 月 10 日
 島根県立大学 浜田キャンパス
 国際交流課 担当者：佐草
 電話：0855-25-9063

内閣府青年海外派遣事業派遣者の決定について

島根県立大学では、グローバル社会に対応した人材育成を目的に、積極的に海外派遣事業に参加する学生の支援に取り組んでいる。

内閣府が行う青年の国際交流事業は、次代を担うにふさわしい青少年を育成することを目的に、昭和 30 年代から実施されているが、本学はこの事業に参加する学生の支援を、平成 23 年度から開始している。

この度、島根県立大学および島根県立大学短期大学部より 3 名の学生が当事業に選抜された。

記

1. 対象学生（3名）

- ① 国際青年育成事業（カンボジア）【9月6日～9月23日18日間】
 3年生 福田智之（ふくだ ともゆき）総合政策学部（浜田キャンパス）
- ② 日本・韓国青年親善交流事業【9月3日～9月17日15日間】
 2年生 大野 光季（おおの みつき）短期大学部総合文化学科（松江キャンパス）
 4年生 上治 陽香（うえじ はるか）総合政策学部（浜田キャンパス）

2. 事業概要

平成 25 年度は次のコースが設定 ※（ ）内数は日本からの派遣者数

- ① 国際青年育成事業（カンボジア・ドミニカ共和国・リトアニア：各国 16 名）
- ② 日本・韓国青年親善交流事業（25 名）
- ③ 東南アジア青年の船（39 名）
- ④ グローバル人材育成事業（90 名）

3. 過去の派遣状況

年度	①国際青年育成事業	② 日本・韓国 青年親善交流	③ 日本・中国 青年親善交流
平成 24 年度		2 名	2 名
平成 23 年度	2 名 ラオス人民民主共和国 ドミニカ共和国	2 名	1 名

平成 25 年 7 月 10 日
島根県立大学 浜田キャンパス
担当者：国際交流課 佐草
教務学生課 山本
TEL：0855-25-9063(国際交流課)
0855-24-2213(教務学生課)

アメリカ留学壮行会の開催について

本学では、グローバル社会に対応した人材育成を目的に、アメリカの2大学と学生派遣に関する協定を締結し、平成25年の夏から、最初の留学生を派遣します。この学生に対し、下記の内容で壮行会を実施します。

記

1. 日時 平成 25 年 7 月 24 日 (水) 16:40～
2. 場所 島根県立大学 本部棟 2階 会議室
3. 内容
 1. 学長から激励の言葉
 2. 海外留学奨学金授与
 3. 学生の決意表明
4. 派遣先
 - ・ミネソタ州立大学モアヘッド校
 - ・セントラルワシントン大学
5. 対象学生 (合計 5 名) ※ [] 内は留学予定期間
 - ミネソタ州立大学モアヘッド校への派遣学生 (2 名)
 - ・勝又 輝明 [2013 年 8 月 26 日～2014 年 8 月 2 日]
 - ・土谷 大介 [2013 年 8 月 26 日～2014 年 5 月 17 日]
 - セントラルワシントン大学への派遣学生 (3 名)
 - ・梶葉 祐介 [2013 年 9 月 25 日～2014 年 8 月 22 日]
 - ・篠原 梨紗 [2013 年 9 月 25 日～2014 年 8 月 22 日]
 - ・永木 英二 [2013 年 9 月 25 日～2014 年 8 月 22 日]

セントラルワシントン大学 (Central Washington University) について

概要

西海岸ワシントン州の州都シアトルからおよそ200km 東のエレンズバーク市にある州立の総合大学。創立は1891年と古く、キャンパスは樹木に囲まれた広大なスペースを有し、州内に8つのキャンパスがある。また、オンラインでのコースも提供しており、2011年秋には、オンラインキャンパス「フィニッシュライン」を立ち上げた。



学部等

4 学部

- 芸術人文：芸術、歴史、音楽、英語 等
- 経済経営：会計、経済学、金融、経営 等
- 教育：教育基礎、体育、言語・識字教育 等
- 科学：化学、物理学、数学、法学、社会学、心理学 等



学生数など

- 総学生数：10,750 (2011-12)
- 学生教員比：21：1
- 1クラスあたりの平均学生数：25人

所在地：

Central Washington University
400 E. University Way Ellensburg, WA 98926

ウェブサイト：

<http://www.cwu.edu/>

ミネソタ州立大学モアヘッド校 (Minnesota State University-Moorhead) について

概要

1887年創立の公立大学。ミネソタ州のノースダコタ州との州境の都市、モアヘッド市に位置している。モアヘッド市（ミネソタ州）は、Red Riverをはさんだファルゴ市（ノースダコタ州）とともに、教育に力を入れている。両市は、地域の交響楽団やオペラ、劇場や美術館などを支援しており、ミネソタ州立大学モアヘッド校も、パフォーマンスアート、展覧会、演劇・ミュージカル公演などを定期的で開催している。ファルゴモアヘッド地域には、約17万4,000人が居住し、北中西部の卸売業・小売業、コミュニケーション、運送業、医療産業の中心となっている。



所在地：

1104 7th Ave South, Moorhead, MN 56563, USA

学部等

76分野の学士課程と12分野の修士以上レベルのプログラムを提供。

主要な学問分野：統合初等教育学、マスコミ学、生物学、経営学、芸術学、会計、心理学 など

特色ある学問分野：映画学、音楽業界、東アジア学、映像コミュニケーション等

学生数など

- 総学生数：約8,500人
- 学生教員比：19:1
- 1クラスあたりの平均学生数：23人



日本の大学との交流

主な日本の交流校は、津田塾大学、神田外語大学、名古屋学院大学、関東学院大学、立命館アジア太平洋大学等。

神田外語大学、関東学院大学、立命館アジア太平洋大学、名古屋学院大学、津田塾大学とは、交換留学制度を実施している。また、広島市立大学の平和学習にも学生送っている。



夢への第一歩。

島根県立大学 未来ゆめ基金

〈御寄附のお願いについて〉

公立大学法人島根県立大学の教育研究活動に対しまして、日頃より温かい御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本法人は、平成19年4月に、島根県立大学・島根県立看護短期大学・島根県立女子短期大学を統合して運営する公立大学法人として新たな歩みを始め、現在、約1,800人の学生が浜田・出雲・松江の3キャンパスに集い、それぞれの大きな夢の実現に向かって、学修と研究に取り組んでいるところです。

このたび、平成25年度からの第2期中期計画期間を迎えるにあたり、自己財源を幅広く確保して経営基盤を強化するため、皆様から御寄附の御協力を仰ぎ、「島根県立大学未来ゆめ基金」を設置することといたしました。

この基金は、平成22年4月に定めた「島根県立大学憲章」に基づき行う人材の養成に資する事業の経費に充てることとし、学生の海外研修及び海外留学に対する支援、学生の地域貢献活動に対する支援等に有効に活用させていただくこととしております。

何卒、基金設置の趣旨に御理解と御賛同をいただき、格別の御支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成24年10月

公立大学法人島根県立大学 理事長 本 田 雄 一



島根県立大学 浜田キャンパス
総合政策学部・大学院



島根県立大学/島根県立大学短期大学部
出雲キャンパス 看護学部・看護学科・専攻科



島根県立大学短期大学部 松江キャンパス
健康栄養学科・保育学科・総合文化学科

平成 25 年 7 月 10 日
島根県立大学 浜田キャンパス
〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2
TEL0855-24-2202 FAX0855-24-2387
Mail career_all@u-shimane.ac.jp
担当：キャリア支援室 柳井・坂田・兒玉

島根県立大学「就喝合宿」の実施について

就職活動を控えた本学浜田キャンパス 3 年生が、夏季休業期間を利用し短期集中的に企業訪問を行う「就喝合宿（東京、山陽、関西・中部、島根 各コース）」を下記のとおり実施します。

平成 18 年から始まり、夏の恒例行事となったこの合宿では、秋以降に本格化する就職活動に先だって、業界を代表する企業、卒業生のいる企業を訪問します。

企業研究・業界研究に資することはもちろん、経営者や先輩社員と間近に接することによる就労イメージの明確化、合宿生活やグループワークを通じた協働意識の醸成とコミュニケーション能力の向上等を図ります。そして、自らの人生観・職業観を見つめ直し、厳しい就職活動や社会人生活に対する意識改革を促します。

尚、本年度は初の試みとして、昨年までの関西コースに加えて中部地区の企業への訪問、山陽コースの新設、松江キャンパス学生の参加募集を行います。

記

1. 日程等

①東京コース

日程：平成 25 年 8 月 5 日（月）～8 日（木）

訪問企業数：8 社（製造・情報通信・運輸・金融・建設他）

参加学生：20 名（予定）

②山陽コース【新設】

日程：平成 25 年 8 月 21 日（水）～23 日（金）

訪問企業数：7 社（製造・運輸・金融・小売他）

参加学生：20 名（予定）

③関西・中部コース【中部地区初訪問】

日程：平成 25 年 8 月 26 日（月）～29 日（木）

訪問企業数：8 社（製造・証券・小売・旅行他）

参加学生：20 名（予定）

④島根コース

日程：平成 25 年 9 月 3 日（火）～5 日（木）

訪問企業数：8 社（製造・金融・小売・情報通信他）

参加学生：20 名（予定）

2. 訪問企業先での研修内容

業界及び企業事業説明、社員と学生との意見交換、会社見学など

3. その他

OBOG 激励会、他大学学生との交流会、外部講師による講義、グループワーク、筆記対策など

平成 25 年 7 月 10 日

記者発表資料

国際交流課 佐草

TEL : 0855-25-9063

平成 25 年度 蔚山大学校日本語・日本文化研修 成果発表会について

本年度も 6 月 21 日から約 1 ヶ月にわたり、韓国蔚山大学校の研修生が日本語・日本文化研修を行いました。

今年度は、研修期間中において本学学生との合同ゼミ活動を実施し、「地域を知る」「世界を知る」という 2 つのテーマに分かれ、実際に地域での取り組みなどについてフィールド学習を行いました。学生たちは聞き取り調査をしながら、日韓の類似点や相違点を議論し、考察を深めました。

つきましては、下記のとおり両校学生による成果発表会を行います。

どなたでもご参加いただけますので、ぜひ見に来てください。

記

日時：平成 25 年 7 月 19 日（金）10：00～

場所：島根県立大学 カフェテリア 2F

発表内容：

テーマ【地域と世界】**《地域を知るチーム：日韓の地域産業》**

概要：島根県の現状および課題を理解し、その上で地域での取り組みについて実際の経営者の話を聞きながら、韓国の事例と比較する。両国の地域産業、地域活性化策の特徴について日本人学生と留学生が議論しながら考える。

調査テーマ例：石見地方の 6 次産業、地域課題の解決に向けた日韓の取り組み

《世界を知るチーム：日韓の自動車産業》

概要：マツダ自動車の事業活動の特徴を理解するために、実際にものづくりの現場を見学する。その上で、現代自動車と比較し、2 社の事業活動の特徴について日本人学生と留学生が議論しながら考える。

調査テーマ例：日韓自動車メーカーの環境への取り組み、ブランド戦略

平成 25 年 7 月 10 日
島根県立大学
松江キャンパス
総合文化学科
担当者 小泉
電話 0852-26-5525

島根県立大学短期大学部（松江キャンパス）総合文化学科
「小泉八雲入門」公開授業について

1. 目的・理由

総合文化学科「小泉八雲入門」の授業を公開します。
スタジオジブリで制作デスクをつとめた作家・怪異蒐集家の木原浩勝氏
を特別ゲストにお迎えします。

2. 日時・期間：平成 25 年 7 月 25 日(木) 14 時 40 分～16 時 10 分

3. 場所・会場：島根県立大学短期大学部松江キャンパス
大講義室

4. 主催・企画者

島根県立大学短期大学部 総合文化学科（教授：小泉 凡）

5. 内容・対象

公開授業題目：「知られざるジブリの世界」

松江キャンパス公開授業に怪異蒐集家・『新耳袋』著者の木原浩勝氏（きはら・ひろかつ）をお招きして、アニメーションの…かつて働いたスタジオジブリの思い出…制作秘話を語っていただきます。

※木原浩勝氏略歴など別添

6. 出席者・参加予定人数

総合文化学科学生、教職員 15 名程度

外部聴講者 50 名程度

7. 参加方法・参加費

当日受付（先着順で席が埋まり次第受付終了）

参加費は無料

スタジオジブリの世界

知られざる

公開授業

主催
島根県立大学
短期大学部



ナビゲーター
小泉凡
島根県立大学
短期大学教授

2013年

7月25日(木)

14:40—16:10

参加無料

島根県立大学短期大学部 松江キャンパス 大講義室

お問い合わせ 島根県立大学短期大学部松江キャンパス 島根県松江市浜乃木7-24-2 ☎0852-26-5525(代表)

松江怪談談義 第1回「現代の視点で探る古典怪談 怪談のふるさと松江で語る小泉八雲」小泉凡×木原浩勝

7.25(木)19:00 松江歴史館 入場料 2,000円(要申込/先着80名) 申込 松江歴史館 ☎0852-32-1607 ✉rekishi@city.matsue.lg.jp

総合文化学科「小泉八雲入門」の
授業を公開します。

スタジオジブリで制作デスクをつとめた
作家・怪異蒐集家の木原浩勝氏を
特別ゲストにお迎えします。

松江市に怪談を語りに来た人間がアニメーションを語る…って、すこし不思議ですね。

そうでしょうか？

小泉八雲が愛した日本の魅力のひとつに、アニミズム=自然の万物には魂が宿っている=という考えがありました。一方アニメーションという言葉は、このアニミズムの語源となったラテン語アニマ=靈魂=からきています。つまり小泉八雲の思想的観点で「怪談」と「アニメーション」は同根…いえ、「同魂」といえるのです。誤解を恐れずにいえば、彼は百年以上も前にアニメと怪談が世界に誇る日本の文化となる未来を予見していた…といえるのではないのでしょうか？

少なくとも、アニメと怪談の両方の仕事に関わっている私にとって、小泉八雲が偉大な師であり、先達者だと思える理由はここにあります。…まあ、私の考えはともかく、小泉 凡先生の前でアニメを語る事は、決して不思議な話ではない…とおわかりいただけたでしょうか？

今回、多くの人々のご協力、ご努力のおかげで、念願の松江市で怪談を語る機会を得ました。その感謝の気持ち…といっはなんですが、夜に怪談を語るなら、昼の公開授業にアニメーションの…かつて働いたスタジオジブリの思い出…制作秘話を語らせていただきたいと思います。

ご興味のある方は、是非いらして下さい。

木原浩勝



怪異蒐集家『新耳袋』著者

木原浩勝が語る

きはら・ひろかつ——大阪芸術大学芸術学部映像計画学科を卒業。スタジオジブリに創設時から制作進行として参加。『天空の城ラピュタ』の後、『となりのトトロ』『魔女の宅急便』の制作デスクを務める。1990年スタジオジブリ退社。この年、扶桑社より日本怪談史上初であるとともに現在のJホラー「実話」怪談ブームの原点となった現代の百物語「新・耳・袋」により作家デビュー。企画・構成ブレーンを務めた『空想科学読本』シリーズ(MF)は300万部を、自身の『新耳袋』(角川書店)は累計130万部を超えるミリオンセラーとなる。主著に『九十九怪談』シリーズ、『隣之怪』シリーズ(ともに角川書店)、『禁忌楼』(講談社)、『怪談百物語 新耳袋』シリーズ(集英社)、『コミック特盛 新耳袋 あなただけの隣の怖い話』(ホーム社)ほか。

平成 25 年 7 月 10 日
島根県立大学
出雲キャンパス
看護学部 平野 文子
管理課 岩成奈々恵
電話 0853-20-0200

「平成 25 年度島根県がんピアサポーター養成研修」受講者募集について

1. 研修目的

がんを体験した当事者が自身の体験を活かし、医療の専門家（医師・看護師・がん相談員等）と連携を図りながら、がん患者や家族の闘病生活を支えるための新たな支援の担い手として、この活動に携わる人材（ピアサポーター）を養成する。

2. 研修期間

平成 25 年 9 月 14 日（土）～平成 26 年 1 月末（予定）

前期：平成 25 年 9 月 14 日（土）～10 月 27 日（日）（26 時間）

後期：平成 25 年 11 月～平成 26 年 1 月末（予定）（10 時間＋実習）

3. 会場

独立行政法人国立病院機構浜田医療センター
（浜田市浅井町 777-12）

4. 主催

島根県
島根県立大学出雲キャンパス ピアサポーター養成研修委員会

5. 募集人数

10 名程度

6. 受講対象者

島根県西部地区に在住する方で以下のすべてに該当する方

- ・がん体験者（現在治療中でも症状が安定し長時間の研修を無理なく受講できる方を含む）
- ・ピアサポート活動の趣旨を理解し、活動意志がある方
- ・前期・後期すべての日程を受講できる方
- ・研修修了後、仕事や生活に支障がない範囲でピアサポート活動ができる方（医療従事者は除く）

7. 研修内容

がんに関わる基本的な知識、コミュニケーション技術、ピアサポーターとしての心得（倫理的配慮）等

8. 申込方法

1) 申込方法

①「島根県がんピアサポーター養成研修」申込書、②「島根県がんピアサポーター養成研修」志望動機記入用紙に記入の上、郵送、FAX または電子メールにて「島根県立大学出雲キャンパス がん相談員等資質向上事業事務局」へ申し込む。

※募集要項ならびに①②については、上記事務局へ直接請求するか、島根県ホームページからダウンロード可

2) 申込締切

平成 25 年 7 月 25 日（木）必着

3) 受講料

無料（会場までの交通費・研修当日の昼食については、実費負担をお願いします）

9. これまでの経緯や今回の特徴など

がんのピアサポーター養成については、厚生労働省が日本対がん協会へ研修プログラムの策定事業を委託している他、全国の自治体や患者団体などで研修が実施されており、その数は年々増加しています。

「島根県がんピアサポーター養成研修」は、平成 23 年度から島根県立大学出雲キャンパスが島根県から委託を受けて実施している事業であり、平成 23 年度の研修プログラムの策定を経て、平成 24 年度から研修を実施しています。

平成 24 年度は、島根県東部地区在住のがん体験者の方を対象としたモデル事業として実施し、13 名の方が受講、平成 25 年 6 月に全ての課程を修了しました。

今年度は、独立行政法人国立病院機構浜田医療センターのご協力を得て、会場を浜田に移し、県西部地区在住のがん体験者の方を対象に実施しますが、現在受講者を募集しています。

講師陣には、がん診療連携拠点病院等の専門医、がん相談員、緩和ケア認定看護師等の他、全国の中でも先駆的にがんのピアサポート活動を実践されている NPO 法人からも講師をお迎えします。



島根県立大学
マスコット キャラクター
オロリン

平成 25 年 7 月 10 日 島根県立大学 出雲キャンパス 看護学部 平野 文子 管理課 岩成奈々恵 電話 0853-20-0200

「平成 25 年度島根県がん相談員等地区研修会（東部研修会）」の開催について

1. 目的（ねらい）

- ・事例報告から、地域や病院の強みを理解し、自施設の取組や病院間のさらなる連携につなげる。
- ・関係者間に認識のズレがある事例を通して、アセスメントの重要性を理解する。

2. 日時

平成 25 年 7 月 20 日（土） 10:00～16:00

3. 会場

松江市保健福祉総合センター 3階 大会議室
(松江市乃白町 32-2)

4. 主催

島根県

島根県立大学出雲キャンパス がん相談員研修委員会

共催

島根県がん診療ネットワーク協議会がん相談部会

5. 内容・対象

1) 内容

- ・中国・四国ブロック 地域相談支援フォーラム報告
- ・各病院からの事例報告・意見交換
- ・グループワーク「関係者間に認識のズレがある事例」より

2) 対象：島根県東部地区の病院でがん相談に携わる医療ソーシャルワーカー、看護師など

6. 出席者・参加人数

参加人数：約 50 名

7. 参加方法

1) 参加方法

所定の申込書に必要事項を記入の上、FAXにて「島根県立大学出雲キャンパス がん相談員等資質向上事業事務局」へ申し込む。

2) 参加費

無料

8. これまでの経緯や今回の特徴など

この研修会は、島根県委託「がん相談員等資質向上事業」の1つである、「がん相談員研修事業」の一環として行うものです。

本事業も3年目となり、これまで開催した研修会において、がん診療連携拠点病院をはじめ、がん情報提供促進病院等でがん相談に携わる方に多数受講していただきました。

受講者からは、「研修会へ継続的に参加することによって、自施設でのがん相談体制の充実と面接技術のスキルアップの必要性について意識が高まっている」といった声があり、各病院において、地域性や病院の特性を踏まえ、さまざまな形でがん相談への取組がなされてきています。

今回の研修会では、がん情報提供促進病院にスポットを当て、がん情報提供促進病院でのがん相談への取組の現状についての報告を共有し、自施設での取組に活かしていただきたいと考えています。

また、午後の研修では、昨年度実施した県内のがん相談に携わる方への調査結果から日頃の実践で難しいと感じている「関係者間に認識のズレがある場合の対応」について、グループワークを通して、アセスメントのプロセスや問題解決のためにがん相談員としてどう支援していくか等、実践に役立つ内容を盛りこみました。



島根県立大学
出雲キャンパス



島根県立大学
マスコットキャラクター
オロリン

平成 25 年 7 月 10 日
島根県立大学出雲キャンパス
保健管理委員会 担当 秦 幸吉
電話 0853-20-0200 (代)

平成 25 年健康教育講演の開催について

「医食同源 - 食生活次第で生活習慣病を予防できます。」

1. 目 的：講演を通じて、正しい食生活を理解する。
2. 日時／場所：
〔浜田キャンパス〕平成 25 年 7 月 17 日（水）10 時 50 分～11 時 50 分
／島根県立大学浜田キャンパス 講義棟 中講義室 6
（浜田市野原町 2433-2）

〔出雲キャンパス〕平成 25 年 7 月 24 日（水）13 時 10 分～14 時 40 分
／島根県立大学出雲キャンパス 2 号館 3 階 大講義室
（出雲市西林木町 151）
3. 内 容：
「医食同源」とは、医療と食事は体を良くするということでは同じものであるという考え方をいいます。つまり、食事に注意することが病気を予防する最善の策であり、日頃の食生活も医療に通じるということです。
今回の教育講演では、腹 7 分目の食事が何故健康にいいのか、野菜を食べると何故がんになりにくいのか、食べ過ぎや高脂肪食は何故健康によくないかなどについて解説し、食事によるがん、糖尿病、脳血管障害、心臓病、高血圧、脂質異常症、肥満などの生活習慣病予防に関して講演します。
4. 講 師：
公立大学法人島根県立大学 保健管理センター長 秦 幸吉（はた こうきち）
（島根県立大学 出雲キャンパス 看護学部 教授）
島根医科大学卒業。医学博士。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。日本超音波医学会認定超音波専門医・指導医。島根医科大学講師、香川県立保健医療大学教授などを経て現職。香川県立保健医療大学名誉教授。研究テーマは超音波診断学、婦人科腫瘍の増殖・進展メカニズムの解明。
5. 参 加 者：島根県立大学学生、教職員及び参加を希望される一般の方
6. 参加方法：参加を希望される方は当日、直接会場へお越し下さい。参加料は不要です。
7. そ の 他：正しい食生活が生活習慣病予防の基本であることを理解していただきたいと思えます。



島根県立大学
出雲キャンパス



島根県立大学
マスコットキャラクター
オロリン

健康教育講演

テーマ

医 食 同 源

-食生活次第で生活習慣病を予防できます-

講 師

秦 幸吉

保健管理センター長

日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医

日 時

平成25年 7月 17日 (水)

10:50 ~ 11:50

※講演終了後は個別相談も実施します。

場 所

島根県立大学 浜田キャンパス

講義棟 中講義室6

対 象

学生、教職員、一般の方

事前申込は不要です。参加料無料

問い合わせ

島根県立大学浜田キャンパス

保健管理センター

0855-24-2213

担当 永田

健康教育講演Ⅲ

テーマ

医食同源

-食生活次第で生活習慣病を予防できます-

講師

秦 幸吉 保健管理センター長

日時

平成25年 7月 24日 (水)

13:10 ~ 14:40

場所

島根県立大学 出雲キャンパス

2号館3階 大講義室

対象

看護学科1年次生ほか学生、教職員
一般の方 (事前申込不要です。無料)

問い合わせ 島根県立大学出雲キャンパス
0853-20-0200 (代) 秦 (はた)